

川又 由美恵 議員



- 1 交通弱者対策について
- 2 男女共同参画について

(一般質問)

意思決定の場へ
更なる女性の参画を！

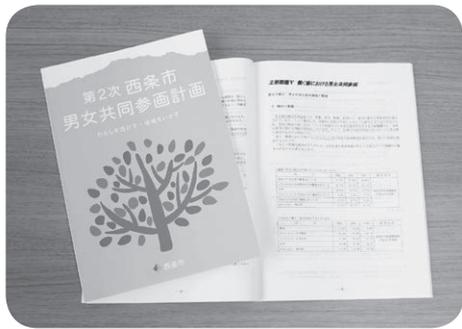
問 第2次西条市男女共同参画計画では、市民一人一人が性別に関わりなく、個人として尊重され、その個性と能力を發揮することができ、社会を目指すとの理念が示されている。しかし、平成26年に実施した市民の意識調査では、男女の地位の平等感について「男性のほうが優遇されている」との回答をした人が約74パーセントに及んでいる。意思決定の場への女性の参画は、まだ低い状況にあると思われるが、市の審議会や管理職などに女性を登用することについて、どのように

に考えているのか。

答

審議会などに女性委員を積極的に登用するため、委員公募制の導入や、充て職などの見直しを行っている。また、女性職員については、活躍推進に向け、研修機関や国・県などへの派遣を通じて、昇任に必要な意欲と能力の向上、多様なキャリア形成の支援などに取り組んできた結果、管理職への登用率は上昇している。

これからのまちづくりには、女性の視点による発想や価値観を施策に反映していくことが求められており、今後とも西条市男女共同参画計画に基づき女性の活躍を推進していきたい。



第2次西条市男女共同参画計画

藤井 武彦 議員



- 1 農業研修受入促進事業について
- 2 いじめ相談窓口について

(議案質疑)

需要高まる加工・業務用野菜
総合6次産業都市の
今後の展開は？

問

近年、生活スタイルの変化により加工調理食品の導入が増加し、国産加工・業務用野菜の更なる生産・供給が必要とされているが、どのように推進するのか。また、加工・業務用野菜を栽培する生産者の所得を向上させるには、加工品の販路確保と拡大が必要と思うが、どのように推進していくのか。

答

近年、国産の加工・業務用野菜に対する需要が高まっていることから、生産拡大に向け、国・県の機械化支援事業を活用するほか、裏作に対する市独自の助成制度を創設するなど、総合6次産業都市の推進に重点をおいた事業を展開していきたい。

加工品の販路は、市内の野菜加工事業者が独自のネットワークで拡大を図っているほか、市としても、マッチングフェアや個別商談会などの情報発信を行い、新たな顧客獲得に向けた支援を行っている。今後、総合6次産業都市推進事業を継続的に推進するとともに、攻めの姿勢で農工商連携や地産外商に取り組みたい。



玉ねぎ収穫の様子

西条市民
クラブ

岡村 重治 議員



- 1 平成30年度施政方針及び当初予算について

(代表質問)

リニューアルの方針は？
石鎚山ハイウェイオアシス

問

石鎚山ハイウェイオアシスは平成11年のオープン以来、数度の改修を行ってきたが、リピーターなどが少なく来訪者数の低迷を余儀なくされている。

今後、石鎚山がもたらす水にまつわる自然・文化・観光資源を活用し、来訪者や地域住民のアウトドア活動促進による地域観光の活性化を図ることであるが、リニューアルの方針をどのように考えているのか。